

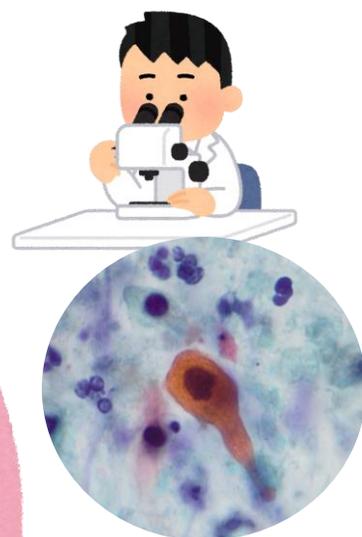
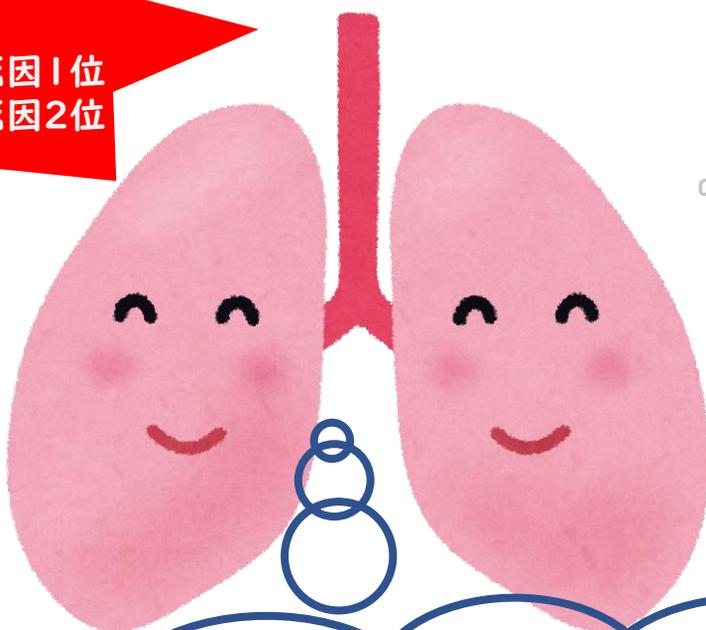
肺ドック B

(低線量CT肺がん検診 + 喀痰細胞診)

低線量CTは、レントゲン検査ではわかりにくい、小さい病変も見つけることができます。

喀痰細胞診は、痰の中の細胞成分を顕微鏡でみて、がん細胞を見つける検査です。

がん罹患数2位
男性がん患者死因1位
女性がん患者死因2位



3日間痰をためて
検査をします

50歳以上で、

※喫煙指数：1日20本×30年 = 600

- ・ 喫煙歴がある方 (特に喫煙指数600以上)
- ・ 同居者や身近に喫煙者のいる方
- ・ 軽い運動で息切れする方
- ・ 肺がんの家族歴がある方

※長年タバコを吸われていた方は特に
肺ドックB (喀痰細胞診追加)をお勧めします

通常CT撮影の5分の1以下の被ばく量で撮影します
検査時間は5分程度です

【問い合わせ先】
総合健診センター
0770-22-3611